



広島・原爆ドームと厳島神社

高品質なハイヤーで

1

つばめ交通 海外富裕層が利用

「原爆ドーム」と「厳島神社」の2カ所の世界遺産がある広島。2016年、オバマ前米大統領が現職の大統領として戦後初めて訪れ、世界の脚光を浴びる。

月に150件ほどあった。7割は原爆ドームと平和記念公園、宮島(厳島神社)の組み合わせで200万人を突破。欧米豪が18%増で、全体の5割を超える。アジア人が多い他地域とは異なる様相だ。

アジア人が多い他地域とは異なる様相だ。

た。外国人観光客数は欧米豪を同社のタクシーは県内好感度
中心に右肩上がり。老舗のつば ランキングで1位を獲得するな
め交通(広島市、山内恭輔社長) ど評判が高い。観光の利用者に
は高品質なハイヤーサービスで は海外富裕層が多いため、洗練
受け入れ態勢を整えている。 されたハイヤーで心かるアーチ
きいとハイヤーで心かるアーチ
乗務員の中には英語やノラン
ス語を自由に話せる人も。グル
ープ会社に英会話教室があり、
外国人講師が週1回ほど教えに
来る。

原爆ドームの元の建物は、1915年に建設された県物産陳列館。爆心地から約160㍍の位置にありながら、倒壊を免れた。敵島神社は、海の中に鳥居や社殿が立つ珍しい建築物として知られる。ともに96年に文化遺産に登録された。

がほとんどのよう。観光ハイヤーの乗務員は10人。会社独自のテキストで知識を身につけ、主 要スポットは現地で学んだ。ト 界と同様にハイヤー運賃が20年 ョタ「アルファード」「ハイエ 以上据え置かれ、投資が回収で きないようだ。佐々木部長は 「海外の人にもっと日本を広

人員、車両ともに足りず、「リクルーティング(人材採用)

双方の距離は約20キロと近い。
つばめ交通の佐々木義則営業部
長は「観光のハイヤー利用は6
大統領が来てからインバウンド
を豊富に持ち、ホスピタリティ
(訪日外国人)が急激に増えて
いる」と佐々木部長。県観光課
や。